

入ってますか? 「あおい共済」
経営者の責任と従業員の安心を保障します。



笑顔とジャズとお茶でおもてなし

石と和みのショールーム ~ 石のすぎた 有限会社八代 ~

代表取締役社長: 杉田規久男 氏
岡崎市細川町くぼ地63番地1
(0564) 66-8228
<http://ishisugita.co.jp>



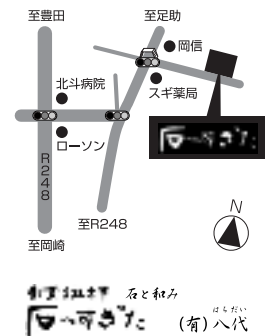
壁にディスプレイされた商品見本

「従来の石屋と言えば店先に墓石が並んでおり、用が無ければ立ち寄らないといった雰囲気ではなかったでしょうか。今まで『石屋』で墓石をお買いあげいただいた場合それっきりになってしまうことが多く、それではあまりにも寂しいと感じていました。墓石建立を通じて生まれた“縁”を大切にしたいと、末永いお付き合い・気軽にお店に足を運んでいただくきっかけに、このショールームがなればと思っています。店内は墓石・石製品ショールーム《石》のスペースと、和食器・和雑貨《和み》のスペースが共存しており、バックに流れるジャズの音色がより心地よさを演出します。おしゃれな一点のみの限定品を数多く取り揃えており、カフェと間違われる方もみえるほどです。訪れたお客様の評判

も上々です。将来的にはこのようなショールームをエリアごとに10店舗程度展開していきたいと考えています。

当社は、皆様が今後手を合わせていく大切な「お墓」づくりを、初めての方にも理解していただけるよう分かりやすい方法で行っています。墓石の購入というのは商品を買う以上に“信頼を買う”部分が大きく、『心のやすらぎ追求のため』といった意味合いがたぶんにあります。ご注文の段階からきちんと記録を残し、3D CADによる完成予想図の作成、施行過程の写真贈呈等お客様に安心していただけるよう努めています。

昨年開催された浜名湖花博では石材業者として唯一金賞をいただく等、技術には絶対の自信を持っております。今後も“石”と“和み”をテーマに、多くの方のご縁を大切にするお店にしていきたいと思っております。」



人力車で岡崎の街をPR!

~ 有限会社イナ電子 ~

岡崎と言えば“家康”。日本全国家康が活躍した地は多くありますが、生誕の地と胸をはれるのは岡崎だけです。そんな生まれ育った岡崎の地を誇りを持ってPRしたいと以前から思っており、菅生川に船を浮かべるとか自転車を走らせたベロタクシーを走らせる等色々な方法を考えていました。そんな時ある人から“人力車”という話が出て調べたところ、市内で手掛けている人はおらず「自分の手で人力車を引いてみよう」と思いました。現在使用している人力車は静岡の業者に特注で造ってもらいましたが、岡崎には多くの職人の方がみえます。なんとか岡崎の職人の力を結集しmade in岡崎の人力車をつくってもらおうことができないかと考えています。



代表取締役: 伊奈重幸 氏
岡崎市橋目町字東水通6番地

今まではPRを兼ね土・日中心に岡崎公園前で走らせていましたが、今後は岡崎公園の中・龍城神社への送迎等、みながからの要望に応えサービスの充実を図っていくつもりです。ただ、愛知県では人力車は“車”として区分されます。そのため走行可能な場所は公道で、公園内は禁止等様々な問題もありますが、岡崎を盛り上げるためなんとか解決方法はないものかと思えます。

「街の風・におい等を肌で感じられ、それがなんとも気持ちいいのが人力車の最高の魅力。そして城下町岡崎には人力車が似合います。今後は人力車の数を20台・30台と増やし岡崎の街のどこかで人力車が走る、そんな風景が日常的になればと思います」とは伊奈氏。

営業 土・日中心。要予約

電話

(0564) 31-5057

料金 20分500円